

## 2025\_0327「黄砂光環（写真）」日々の理科 3885号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

太陽や月の周囲に、同心円状の環が見える現象を「光環（こうかん）」といいます。高層雲や高積雲による「日光環」や「月光環」、スギ花粉による「花粉光環」などが代表例です。珍しいものとしては「黄砂光環」というものも存在します。文字通り「黄砂」によって太陽の周囲にリングが出現するものです。

日光環や花粉光環は、太陽の周囲に色のついたリングが何重にも現れるのが普通です。しかし、黄砂光環の場合、色はほとんど見られず、黄色一色の環が何重にも重なって見えます。3月下旬に東京を「襲った」強烈な黄砂は、予想通り黄砂光環を発生させました。撮った写真をよく分析すると、わずかに色がついていました。これは黄砂がつくりだ出したものではなく、同時に飛来していたスギ花粉の影響と考えられます。この日はスギ花粉も「極めて多い」だったので、もし黄砂の飛来がなければ、「美しい」花粉光環が見られたはずですが、花粉に比べると、黄砂は量も粒子の大きさも圧倒的に大きいので、花粉の影響はほとんど消えてしまったのでしょう。珍しい大気光学現象を見られてよかったです。

(2025年3月下旬／お茶の水女子大学構内)

